

I 9月補正予算案の主な施策

1 くらしの安全・安心の確立

- 大阪府北部を震源とする地震におけるブロック塀倒壊事故を踏まえ、県立学校などの県有施設において、安全対策が必要なブロック塀等の撤去・改修を行うほか、集中豪雨や大型台風などから県民の生命・財産を守るため、河川の堤防・護岸の整備や補修等を拡充して実施します。
- 本年5月に発生した三島ダムの漏水に対応するため、応急工事等を行うとともに、今後の復旧工事に向けた工法の検討、機能保全等の関連事業を実施します。
- 「電話d e詐欺」の被害を防止するため、「犯人からの電話に直接出ないこと」を徹底するための啓発用機材や、捜査力を強化するための資機材を整備します。また、交通事故防止のため、摩耗している横断歩道の補修を追加で実施します。

・ 県立学校及び県有施設におけるブロック塀等安全対策事業【新規】	850,000千円 (12頁)
・ 河川・海岸・砂防事業 (台風・豪雨対策)	1,093,400千円 (13頁)
・ 三島ダム応急対策事業	182,380千円 (13頁)
・ 電話d e詐欺緊急対策事業【新規】	35,500千円 (13頁)
・ 交通安全施設整備事業	80,000千円 (14頁)

2 子ども・子育て世代への支援

- 県立学校の校舎・体育館等の長寿命化対策を進めるため、「千葉県県有建物長寿命化計画」に基づいて実施する外壁・屋上等の改修について、31年度早期に着手できるよう債務負担行為(※)を設定します。また、特別支援学校の過密状況に対応するため、市原特別支援学校の増築工事に着手します。

※債務負担行為…翌年度以降に支出を予定している経費について、年度内に契約ができるよう、県が将来の債務を約束することを予算で定めておくもの。

・ 県立学校長寿命化対策事業	債務負担行為 2,909,000千円 (14頁)
・ 特別支援学校整備事業	債務負担行為 335,000千円 (14頁)

3 医療・福祉の充実

- 医療技術の向上と医療事故の減少を図るため、県内の大学医学部において手術手技向上に向けた研修を行うための設備整備費に対し助成します。
- 市町村が行う保健事業の効果的な推進を支援し、国民健康保険加入者の健康保持増進等を図るため、レセプトデータ等の分析や、糖尿病性腎症の重症化予防に向けた取組みを行います。
- 再犯防止の取組みを推進するため、犯罪をした者等が、出所後に安定した社会生活を送れるよう、関係機関と連携した支援体制の検討を行います。

・実践的手術手技向上研修実施機関設備整備事業【新規】	50,000千円（15頁）
・国保ヘルスアップ支援事業【新規】	25,000千円（15頁）
・千葉県地域再犯防止推進モデル事業【新規】	5,000千円（15頁）

4 農林水産業の振興

- 農業者の設備導入を支援するための農業近代化資金について、融資枠を拡大し、利子補給額を増額します。また、近年不作が続いているノリ養殖について、魚類による食害を防ぐための実態調査を行います。

・農業近代化資金利子補給	5,300千円（16頁）
・ノリ養殖振興緊急対策事業	2,000千円（16頁）

5 千葉の魅力発信

- 東京オリンピック・パラリンピックの開催を2年後に控え、サーフィン競技開催に向けて上総一ノ宮駅東口の整備に対し助成を行うほか、オール千葉で大会への機運を高めるための取組みを行います。
- 観光振興や住民の利便性向上を図るため、いすみ鉄道・小湊鐵道を利用した観光周遊ルートの造成や環境整備等について、調査検討を行います。

・上総一ノ宮駅東口整備事業補助【新規】	債務負担行為 405,000千円（16頁）
・オリンピック・パラリンピック普及・教育推進事業	10,734千円（17頁）
・オール千葉おもてなし推進事業	10,000千円（17頁）
・房総半島中央部における鉄道利用の活性化検討調査【新規】	10,000千円（17頁）